

## 医学情報の研究利用に関するお知らせ

### 研究課題名：『甲状腺癌における HOPX 遺伝子メチル化の臨床病理学的検討 -後ろ向き研究-』

癌は遺伝子の異常だけではなく遺伝子の働きを調節する機能の変化によっても起こり、そのひとつに「DNA のメチル化」があります。

甲状腺癌（乳頭癌，濾胞癌，髄様癌，低分化癌，未分化癌）における特定の遺伝子の DNA メチル化を解析し，その臨床病理学的意義を明らかにすることで，手術後の治療方針や検査方法の適正化が期待できます。

【目的】甲状腺癌における HOPX 遺伝子メチル化の臨床的意義について検討します。

【対象】2000 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までに北里大学病院外科および乳腺甲状腺外科で甲状腺癌の手術を受けた方または生検により甲状腺癌と診断された方を対象と致します。手術・生検検体より DNA を抽出します。

【方法】既に手術にて切除された甲状腺組織(癌,およびその周囲組織)を用いて HOPX 遺伝子の DNA メチル化発現解析を行わせて頂きます。またカルテ情報・手術情報・手術後の経過を収集し，併せて解析を致します。

【同意撤回の期間】北里大学病院倫理委員会に承認後から 2028 年 3 月 31 日までを同意撤回の期間とさせていただきます。

本研究は北里大学医学部・病院倫理委員会の承認を得ております。本研究はヘルシンキ宣言・人を対象とする医学系研究に関する倫理指針を遵守します。

データの管理、研究発表に関しては個人情報保護法に準じて行い、集めるデータに、個人が特定できるような名前や住所などは一切含まれません。

研究への診療情報使用の拒否の意思を表明されても、いかなる場合でも不利益をこうむることはありません。

《照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先》

Tel : 042-778-9974 (一般・消化器外科, 乳腺甲状腺外科医局)

研究責任者・研究担当者

北里大学病院乳腺・甲状腺外科 加藤 弘(かとう ひろし)